



もくじ

1P

- ・議会質問を行います
- ・文教委員会報告
- ・私の本棚「どっこい大田の工匠たち」
- ・かんたんレシピ<半熟卵の肉豆腐>

2P

- ・センバツ高校野球、出場おめでとう
- ・定例議会の放送予定
- ・確定申告が始まります
- ・プレミアム付き商品券期限



♪寒い晩に、お鍋風かんたん肉豆腐♪

お肉と豆腐に甘辛つゆがしみて、半熟卵が食欲をそそります！

<作り方>2人分

- 1.まず、牛切り落とし肉100gと木綿豆腐半丁を食べやすい大きさに、しめじ半パックは石づきを取り粗くほぐしておきます。
- 2.フライパンに食材とめんつゆ、適当に水を入れて火にかけます。
- 3.沸騰したら、アクを取りながら10分位中火で、**長ねぎ**を散らしましょう。
- 4.**卵1個**を落とし、白身が白くなったら出来上がり(°o°)

議会質問を行います

第1回定例会で、2月21日(金)に一般質問に立ちます。内容は、以下の通りです。

1. 高齢者支援としての地域包括ケアシステム

ひとり暮らしなど高齢者を支えるために、医療・介護の連携をどのように作っていくのかを聞きます。また、地域支え合いの重要性を訴え、町会などでのネットワークづくりへの支援の強化を求めます。さらに、2020年東京五輪の開催に合わせ、ボランティアの育成を地域のネットワークの場に設定し、地域支え合いの担い手への活用策を提案します。

2. 空き家対策

老朽化した危険な空き家の解消策を質します。また、町会の活動拠点・会館のない町会に対する、空き家の有効活用などの支援策などを聞きます。

3. 幼稚園・保育園の発達支援

小中学校での特別支援教育に取り組んできましたが、幼稚園・保育園での発達支援も重要となることから、園内体制の構築や保育者の資質向上策、また、相談・療育機関の強化などを求めます。

4. 非婚母子家庭への寡婦控除みなし適用

婚姻歴のない同家庭は、所得税法上の寡婦控除が受けられず、貧困の格差が生じています。自治体独自に同控除が適用されたとみなすことにより、保育料などの負担格差を解消することができるため、そのみなし適用の導入を求めます。

※ケーブルテレビ放送日は、裏面に掲載しました。

文教委員会を報告します。(1月20日開催分)

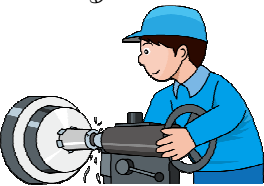
※文教委員会=5つの常任委員会のひとつで、8人の議員と教育委員会(教育長ら)と子ども未来事業部(保育課、子育て支援課等)の課長以上が出席。両所管から提出される条例などの議案や事業の報告などを、議員が審査、チェックする委員会です。

【教育目標、基本方針の改定】(報告)

昨年11月に教育委員会で決定されました。新教育目標の特色としては、以下の通りです。

- 1.偏見や差別をなくし、子どもたち一人ひとりが、かけがえのない人間として尊重される人権教育

に難削材が入ってきますが、断らない、引き受けてしまう。バイス(刃)や冷却水など研究を重ね技術が磨かれます。たった1度、どうしてもできない部品があったそうですが、作ってしまった方がいました。「上には上がいる。尊敬しますね」とあくまでも謙虚な方です。商談会に出席後、新たな受注先が増え「今まで1人でやってきた自分の技術がどんなものか、自己満足ではないか、という不安がなくなっただけでなく、自信と誇りが生まれ、迷いもなくなる―顕彰することのもう1つの意義を感じます。



- 2.東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせ、体力や運動能力の向上
- 3.同様に英語教育の充実で、コミュニケーション能力の向上
- 4.家庭の教育力向上へ、積極的な情報提供などの支援
- 5.図書館の充実

【学校選択抽選の結果】(報告)

受け入れ枠を超える希望のあった小学校12校、中学校4校で抽選が行われました。特に、芳水小、第三日野小、日野学園(中学)などでは、必ず受け入れなければならない学区内希望者だけで受け入れ枠を超えており、教室の確保が今後検討されるかも知れません。

【学校選択希望理由(報告)】(報告)

希望選択をした家庭にその理由を尋ねるアンケートの結果です。小・中学校とも、「学校の教育活動に魅力」「近くて通いやすい」「兄弟がいる」「友人関係」「施設が新しい」がそれぞれ10%台でした。

【小中一貫教育推進委員会(報告)】(報告)

文部科学省委託事業として2年間、学識者や教育長、PTA、町会、公募区民などで構成される委員会が設置されます。小中一貫教育の効果や課題が検討されていきます。

【指導教諭の導入】(報告)

指導教諭は、自らが授業を行う他に、他教員に対し授業を見学させることや指導・助言を行い、また、他学校の授業を観察し指導等を行います。4月から中学校理科の先生1名がその任に就きます。

【児童相談所】(報告)

児童虐待などの相談・対応は児童相談所と子ども家庭安心センターが、認識に温度差が生まれるなど、二つあることによる課題があります。それぞれ東京都と品川区が担当していることから、児童相談所を都から区へ移管し一つの体制で対応できるように区は求めています。今回、移管に向けたロードマップを作成し、都が合意できる環境を整えようとしています。

【認証保育所開設】(報告)

仮称・BunBu学院 Jr 戸越園が、4月1日予定で、戸越5丁目に開設されます。

私の本棚

「どっこい大田の工匠たち」

小関智弘(現代書館) その3

大田区では、ものづくり腕利き職人を「大田の工匠」として103人が表彰されています。

◆熟練―難材と格闘、研究の末に

平瀬光信さん(平瀬製作所)は、タンタル、アンビロイ、インコネルなど加工が難しい難削材を、今でも旧式の小型旋盤ベンチレースで削ってしまいう熟練の工匠です。経済成長率14・5%を記録した昭和36年に就職、その後、旋盤1台あれば一生食いつぶぐれしない時代に独立を果たしますが、借金の保証人となりつまずきます。多額の借金を返すために内職、そこでもらう仕事の中に難削材が入ってきますが、断らない、引き受けてしまう。バイス(刃)や冷却水など研究を重ね技術が磨かれます。たった1度、どうしてもできない部品があったそうですが、作ってしまった方がいました。「上には上がいる。尊敬しますね」とあくまでも謙虚な方です。商談会に出席後、新たな受注先が増え「今まで1人でやってきた自分の技術がどんなものか、自己満足ではないか、という不安がなくなっただけでなく、自信と誇りが生まれ、迷いもなくなる―顕彰することのもう1つの意義を感じます。